

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終了する2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2010bei&bpi(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	一条通公用車立体駐車場	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市堺区一条通112番1	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	8人
気候区分	地域区分VI	年間使用時間	2,100時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年9月 予定	評価の実施日	2014年9月3日
敷地面積	2,432 m <sup>2</sup>	作成者	ニッテイ建築設計
建築面積	1,735 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	5,198 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<p>【設計における総合的なコンセプト】</p> <p>建物用途は、市職員専用の公用車立体駐車場であり、市民利用を目的としていない。そのため、機能性とコストを重視し、過度な演出を抑えた主張しすぎない外観をめざし、フラットで直線的な形状を意識すると共に、階段室がアクセントとなるデザインとする事により、単調なデザインにならないように配慮をしている。</p>		
<h4>Q1 室内環境</h4> <p>評価対象外</p>	<h4>Q2 サービス性能</h4> <p>公用の建物であるため、必要以上の設備を設けてはいないが、将来を見据えた上で計画している。</p>	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <p>西側道路沿いに、南側の共同住宅と共に一連となった植樹帯があり、これを生かした植樹を行い、周辺に配慮している。</p>
<h4>LR1 エネルギー</h4> <p>冷暖房設備をガスヒートポンプとすることにより、省電力による効率化を図っている。</p>	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <p>内装材料については、全て☆☆4を採用する。冷暖房の冷については代替フロンを使用している。</p>	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <p>建物用途上建坪率は70%を超えているが、西側に設けたメインの緑地帯以外に北東角に緑地帯を設けて周辺に配慮をしている。外壁の色をグレー系の落ち着いた色とすることにより、周辺への圧迫感を少なくしている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	一条通公用車立体駐車場	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区一条通112-1	1.2	B+
	主用途/延床面積	工場 / 5,198.00 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	3	● ● ● ● ●
省エネ対策	4	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.4	3
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	0.0	4
		住居・宿泊部分	0.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		0.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
無し	
特に配慮した事項	